

主なハードディスク復旧サービス

企業名	復旧費用の目安	備考
ワイ・イー・データ	調査費 1万5000円 論理解障害 8万円	月間先着20人限 定のバックソナ ルパックの場合、 復旧容量などに 制限
データ復旧センター	調査費 9800円 論理解障害 2万円から	24時間電話で受 け付け。初期中 に48時間以内回 答金額などを調 査
富士フイルムデータサービス	初期診断費 2万1000円 修復費 8万円から	初期費用無料キ ャッシュペー データ即日修 復
ピーシーキッド	初期調査料 無料 8万4000円から	データが保存さ れた場合、復 旧指定
アドバンスデザイン	初期診断料 2万1000円 論理解障害 7万5000円から	データが保存さ れた場合、復 旧指定

個人のHD故障お助け

あなたのデータ元通り

ハードディスク(HD)が動かない。パソコンを前に責められた経験をした人も多いはず。こうしたデジタル機器内蔵の記憶媒体のトラブル発生時に、中のデータを復元するサービスが個人向けにも広がり始めた。パソコンだけでなく、普及が進むデジタルカメラやデジタル音楽再生機能などにも対応するとあって、今後「お助けサービス」の需要が膨らみそうだ。

24時間電話相談

データ復旧センター

富士フイルムテクノサービス

デジカメも対応

コンピューター関連機器製造のワイ・イー・データは、パソコンのHD中心に最近の取扱件数が月間約六百件と前年比三〇%成長。これまでほとんどなかった個人の依頼が一〇%強に高まっている。電話相談の後に郵送し、調査と作業合わせて二、三日で完了。復旧率は八〜九割という。基本料金は法人向けを想定し、百万円単位がか

▼データ復旧サービス
HDのデータ復旧はプログラムの異常を画面上で修復する「論理的障害」と、落下などで傷ついたHDを分解・修復する「物理的障害」に分けられる。

物理的障害の復旧にはクリーンルームが必要で費用も高額。症状が重い場合、各社はこれまで米国製の技術提携先へ空輸するケースが多かったが、最近は国内で復旧できるケースが増えた。ただし、復旧できてもデータの一部にとどまることもある。「日ごろのバックアップが一番の対策」(パソコンメーカー)という指摘もある。

かる場合もあるが、昨年から復旧するデータ容量が一割(十億)以上にまで制限した個人専用サービスも始めた。データ復旧センター(福岡市)は二十四時間体制で電話相談を受け、月間依頼件数は四百〜五百件。東京にもクリンルームを作り、三月から高度な復旧に素早く対応できるようにする。米国で同サービスを手がけるアレイネットワークの日本支社(東京都八王子市)は、大容量データでも復旧費用の上限を十万円程度に抑えた。復旧できない場合は無料としている。

最近ではUSB端子付きフラッシュメモリーなどパソコン内蔵HD以外の依頼も増加。特にデジカメに関する需要が拡大し、顧客層も女性などに広がっている。富士フイルムテクノサービス(東京・港)は月間七百〜八百件の四割がデジカメの記憶メディアの復旧で、ほとんどが個人だ。初期診断費用五千二百五十円、復旧費用一万八千円かかるが、誤っ



最短2日で壊れたデータを修復する(東京都渋谷区のデータ復旧センター)

技術評論家の古瀬幸広氏は「復旧サービスは信頼度が重要だが、現状ではホームページの内容から判断するしかない」と指摘。また「作業に伴い情報流出の危険性があることも考慮すべきだ」としている。